

1 現状及びデジタル化の進展を踏まえた情報発信の方向性

●SFMでは、Webサイト、SNS、ガイドブックにより情報発信を行っているが、閲覧者が少なく、SFMの認知度拡大につながっていない。また、対象者（ターゲット）ごとに適した発信内容、発信媒体を変える運用がされておらず、さらには、類似のWebサイトが複数あり、情報を受け取る側にとって分かりにくい。

●今後、「対象者（ターゲット）ごとの分かりやすく戦略的な情報発信」、「デジタル化の推進とAI等を活用した効果的・効率的な情報発信」、「類似のWebサイト等の情報発信の整理統合」を行うことで、SFMの魅力を発信していく。

【方向性】

- ・対象者（ターゲット）ごとの分かりやすく戦略的な情報発信
- ・デジタル化の推進とAI等を活用した効果的・効率的な情報発信
- ・類似のWebサイト等の情報発信の整理統合

2 主な情報発信ツールの課題と改善案

(1) Webサイト

- ・イベント情報が限定的でタイムリーに収集、掲載ができていない
- ・サイト上で欲しい情報が探しにくい
- ・類似のサイトが複数あり分かりづらい

- ・AIを活用した情報の収集と発信
- ・検索機能の強化
- ・類似のWebサイトの整理統合

(2) SNS

- ・発信目的やターゲットを明確にしていない
- ・拡散力が乏しい

- ・対象者を意識したSNS方針、投稿ルールの整備
- ・SNS広告の活用
- ・「AIを活用した情報の収集と発信」と連携した効果的・効率的な投稿

(3) ガイドブック

- ・紙媒体のため、配布先や配布時期が限定される
- ・掲載する情報量に限界がある
- ・作成プロセスに時間を要する

- ・内容はコアイベントとし、デジタル化をする
- ・それ以外のイベント情報についても、Webサイトへリンクする

通年を通したSFMの魅力的なイベントの発信強化

コアイベントの集中的な情報発信の強化

